

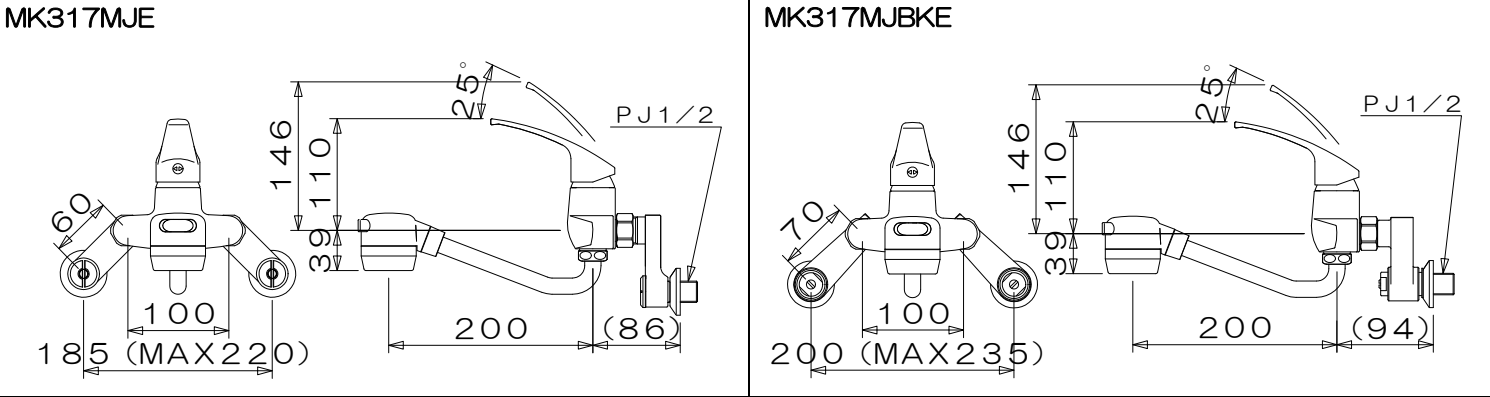
工 事 説 明 書

壁付きシングルレバー湯水混合水栓

MK317MJ Eシリーズ

保証書にお取付店名、お取付日を必ずご記入下さい。また、この取扱・工事説明書（保証書付）は直接お客様に手渡して下さい。

外 観 寸 法 図



使用条件と取り付け前のご注意

給水・給湯圧力	最低必要圧力	0.05MPa
	最高圧力	0.75MPa
	適正圧力	0.2~0.3MPa
推奨給湯温度		60℃
使用可能水質		水道水及び飲用可能な井戸水 ※
用 途		一般住宅用

※飲用可能な井戸水とは水道法に定められた飲用水の水準に適合する水をいう。

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁を設置して適性圧力（0.2~0.3MPa）に減圧して下さい。ウォーターハンマーや流水音が減圧します。
- 給水圧力は給湯圧力と同等もしくは高く設置してください。
- 誤作動などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 高温でのご使用は水栓金具の寿命を短くし破損や水漏れの原因となります。
- 給湯配管は最強度で配管し、配管には保温材を巻いて下さい。
- 湯・水を逆配管しないで下さい。やけどの恐れがあります。
- 給湯に蒸気を使用しないで下さい。やけどの恐れがあります。
- 水栓取付け前には必ず配管内の清掃を行い配管内のゴミ、砂等を完全に洗い流して下さい。
- 温度調節弁を容易にするために給水、給湯圧力の差田はなるべく小さくして下さい。

器 具 の 取 付 け

※器具を取付ける前に必ず配管中の異物を洗い流して下さい。

※工具の使用等による過剰な締付けは偏心ソケットや配管の破損の原因になります。

※取付順にしたがって確実にお取付け下さい。取付け後は、本管を開き、締付け各部からの漏れの無いことを確認し実用テストを必ず実施して下さい。

ベンリークランクの取付け

1 ベンリークランクにシールテープを巻き下図のようにタオル等をあてがい取付け面に向かって時計回りに**手締め**でしっかりとねじ込みます。

2 水栓本体が水平に取付けられるようにベンリークランクの取付け角度を調整します。

※ベンリークランクは元ネジをゆるめることなく 330° 空回しをすることが出来ます。
※ベンリークランクを 330° の空回し範囲以上ゆるめる方向に回さないでください。漏水の原因になります。
※万が一 330° の空回し範囲で水栓本体が取付けられない場合は一度ベンリークランクを外しシールテープの巻数を変えて位置を調整して下さい。

3 「水」表示のあるクランクは、必ず水側に取付けて下さい。（表示のないクランクは、湯側に取り付けて下さい）

4 湯側、水側のクランクは壁からの距離が同一になるように取り付けて下さい。

5 水栓本体を偏心ソケットに取付けます。

※水栓本体のナットをモンキーレンチなどを使用して、1960N・cm（200kgf・cm）程度で締付けて下さい。
※ベンリークランクの 330° の空回りは、水栓本体のナットを強く締め付けることによって固定されます。

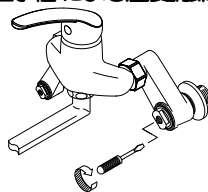
締付けトルクを目安
1960N・cm
（200kgf・cm）
しまる

温 度 調 節

施工後は、お客様に快適にご使用頂く為レバーハンドルが正面を向いている時が適温になるように、流量調節栓(止水栓)による温度調節を行って下さい。

＜調節方法＞

- ①レバーハンドルを正面の位置で上へいっぱいまで上げます。
- ②流量調節栓(止水栓)をドライバー等で開放、または絞って適温にあわせませす。（水側、湯側同様）

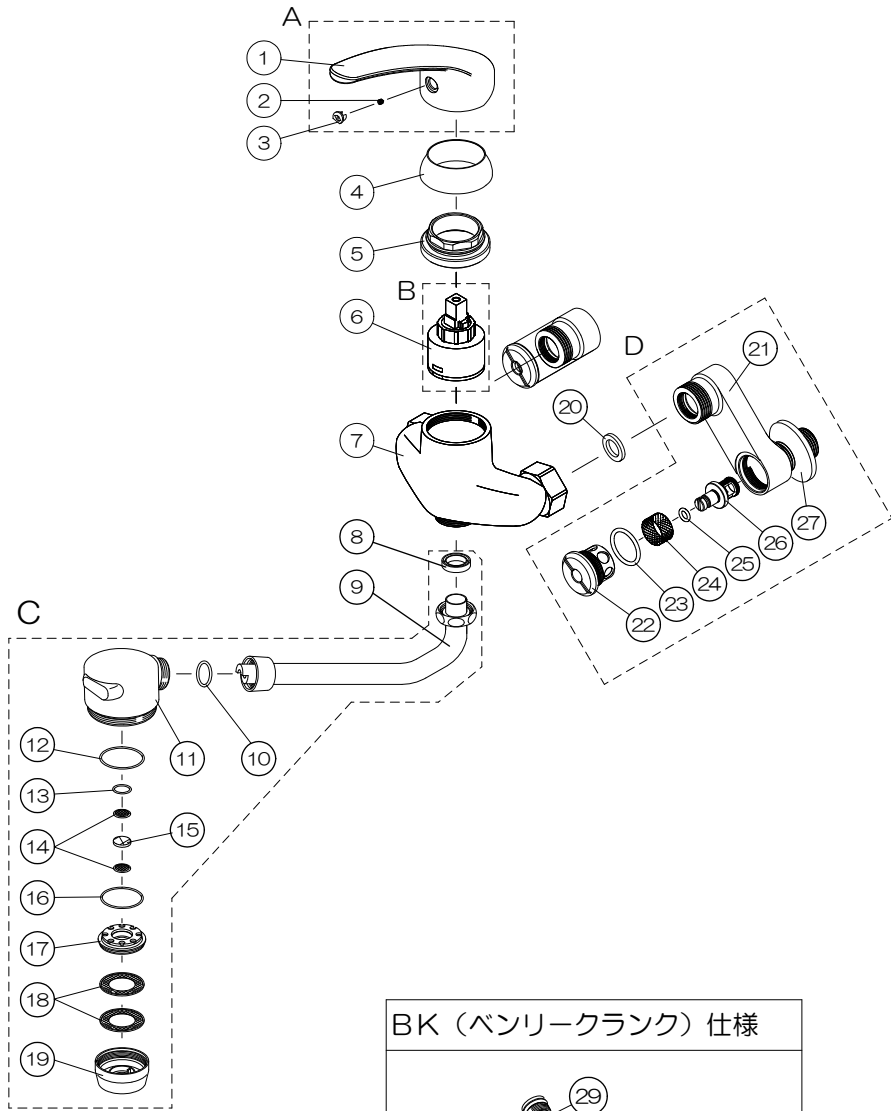


●本製品を付け替えにてご使用頂く場合は、クランクごとお取り替え下さい。

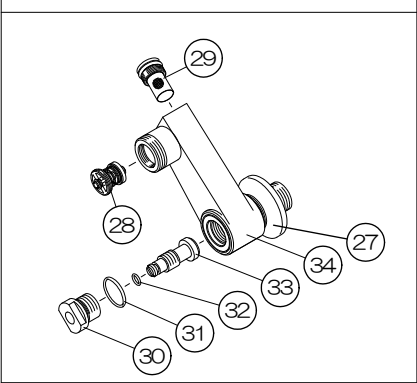
分 解 図

万一故障などで分解する時は下記の要領で行って下さい。

MK317MJE・MK317MJBKE



BK（ベンリークランク）仕様



1	MK535用レバーハンドル
2	ハンドル止メネジ M5×6
3	MK535用ハンドルキャップ
4	MK315用化粧カバー
5	MK315用締付ナット
6	カートリッジ・35ECO
7	MK315用本体
8	K13・自在用Uパッキン
9	K13-KS用吐水パイプ
10	Oリング
11	681S用シャワーヘッド
12	Oリング
13	Oリング
14	整流アミ
15	整流板
16	Oリング
17	泡沫ソケット
18	泡沫用ストレーナー
19	泡沫用水板
20	継手パッキン
21	60S用偏心ソケット
22	60S用ストレーナーガイド金具
23	Oリング
24	ストレーナー
25	Oリング
26	60S用止水栓棒
27	送り座
28	逆止弁・組
29	ストレーナー（大）
30	80用減圧ナット
31	オーリング（P-15）
32	オーリング（P-6）
33	70S用固定栓棒
34	BK-5用偏心ソケット

※アフターパーツセット品

A	535用レバーハンドル・AS
B	カートリッジ・35ECO・AS
C	キッチンシャワー付パイプ・グレー200・AS
D	60S用偏心ソケットセット（逆止弁無し）・AS
E	BK-5・AS

取 扱 説 明 書

壁付きシングルレバー湯水混合水栓
MK317MJ Eシリーズ

この度は、弊社製品をお買い求めいただき、ありがとうございます。
・ご使用前にこの説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
・保証書はこの説明書内に記載しております。「お取付日・取付店名」などの記入を必ず確かめ、取付店または販売店からお受け取り下さい。
・正しい設置および正しい使用がされなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承下さい。

使用 方 法

この製品はエコセラミックカートリッジを使用しています。よく使用されるレバー中央位置では水を吐水することで、不意にお湯が 出たり、給湯器が作動するのを防ぐ事が出来ます。（無駄なお湯やエネルギーを使わない為の製品です。）

温度調整の方法
中央より右側に回すと水、左側へ回すと次第に温度が上がります。左側いっぱいに戻すと、最高温度になります。
※レバーの中央（水栓の中央）で水が出ます。

「カチッ」というクリック感

※この製品は、お湯が出始める位置を
※レバーのクリック感でお知らせします。

湯水の量はレバーハンドルの上下で調整します。
・上げると湯水が出ます。
・下げると止水します。

シャワー 整流

整流・シャワーの切換は、シャワーヘッドの切換ボタンを押すことによって行います。
右を押すと整流になります。
左を押すとシャワーになります。

シャワーヘッドは左右に回転します。

吐 水 口 の 掃 除

吐水口部が詰まると吐水量が少なくなったり、温度調節が出来なくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますので、ときどき吐水口部を掃除して下さい。

吐水口部を外して網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除いて下さい。

水 抜 き 方 法

凍結が予想される時は、下記の要領にて水抜き操作を行なって下さい。凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。

- ①クランクの流量調節栓（止水栓）をマイナスドライバーで右にまわして閉めます。（水側と湯側両方を閉めます。）
- ②硬貨または大型ドライバー等で水抜き栓（止水ナット）を左に回して開けます。（水側と湯側両方を開けます。）
- ③のレバーハンドルを上げてから、水側（右）と湯側（左）にゆっくり動かし、水抜きを行ってください。

お 手 入 れ の 方 法

いつまでも美しさを保つため、柔らかい布で磨き、メッキされたところはときどきシン油やカーワックスなどをしみ込ませた布で磨いて下さい。但し、樹脂部（湯水表示キャップ等）に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分に注意して下さい。

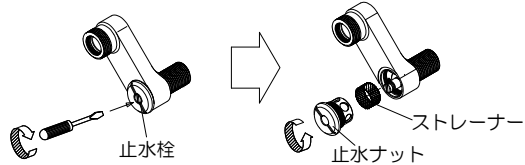
ご 使 用 の ご 注 意

水栓が破損し、けがをしたり漏水で家財などを濡らすおそれがありますので、水栓に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないで下さい。

ストレーナーの清掃

ストレーナーが詰まると吐水量が少なくなったり、温度調節がうまくいかなくなるなど十分な機能を発揮しなくなりますので、ときどき次の要領でストレーナーを掃除して下さい。

- ①湯側、水側の止水栓をマイナスドライバーで右にまわして給水、給湯を止め、切換ハンドルを開いて圧力を抜いて下さい。
- ②硬貨または大型ドライバー等でナットを左に回してストレーナーを取出し、ブラシ等で軽く洗って下さい。



修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも修理できますので、修理を依頼される前に下表項目の点検をして下さい。

現 象	お 調 べ い た く と ころ
吐水量が少ない	・ 流量調節弁（止水栓）が閉まりすぎていませんか？ ドライバー等で調節して下さい。 ・ 整流器、整流網またはストレーナーに異物が詰まっていますか？（分解図参照） ・ 給水、給湯源に異常はないですか？
高温しか出ない	・ 水側ストレーナーに異物が詰まっていますか？ ・ 給水圧力が異常に低くないですか？ 配管方法や流量調節弁を確認して下さい。
低温しか出ない	・ 湯側ストレーナーに異物が詰まっていますか？ ・ 給湯源の能力は十分ですか？または温度設定が高温になっていませんか？能力切換のあるものは能力を大にして下さい。 ・ 給水源の圧力が高くないですか？給水圧力が高い場合は流量調節弁を絞って下さい。
温度調節がうまくできない	・ 止水栓は調整されていますか？ ・ 給湯器の温度設定は適切ですか？ ・ 吐水口部（泡沫内芯・水板）の目詰まりはありませんか？
止水できない	・ ハンドルは全閉になっていますか？

修 理 を 依 頼 さ れ る と き は

故障したときの修理はお取付店にご依頼下さい。なお、ご不明な点がございましたら当社にお問い合わせ下さい。

※修理を依頼されるときは、依頼前に「修理を依頼される前に」をご確認下さい。
※保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保障期間内であっても有償修理となる場合があります。「無償修理規定」をよくご確認ください。
※保証期間経過後の修理等については、ご希望により有料にて修理させていただきます。ご不明な場合はお取付店または、当社にお問い合わせ下さい。

無 償 修 理 規 定

1. 説明書、貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用・維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無償修理致します。 2. 保証期間内に故障して修理を受ける場合には、お取付店または当社にご連絡の上、出張修理に際して本書をご提示下さい。 3. ご移転、ご贈答品などで本書に記載のお取付店に修理を依頼できない場合は、当社にご相談下さい。
4. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - イ) 使用・維持管理上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ロ) 温泉水、中水、飲料不可な井戸水（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合していない水）の利用による故障及び損傷。
 - ハ) お買い求め後の取付場所の移動及びそれに伴う落下等による故障及び損傷。
 - ニ) 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他天災地変、公害または戦争、暴動等の破壊行為など、その他の事故及び損傷の原因が商品以外にある場合。
 - ホ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合。
 - ヘ) パッキン等消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷。
 - ト) 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合。
 - チ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合。
 - リ) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - ヌ) 汚れやメッキ部品の錆等、通常のお手入れ不足による不具合。
 - ル) ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合。
 - ラ) 砂やゴミ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合。
 - ワ) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷。
 - カ) 本書の提示が無い場合。
 - コ) 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。
5. 本書は日本国内にて有効です。
6. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。

水 栓 金 具 保 証 書

お 客 様	おなまえ	品 名	MK317MJ Eシリーズ
	おところ	保証期間	お取付日から2年間
お 取 付 店	電話（ ）	お取付日	

ミスターバルブ工業株式会社

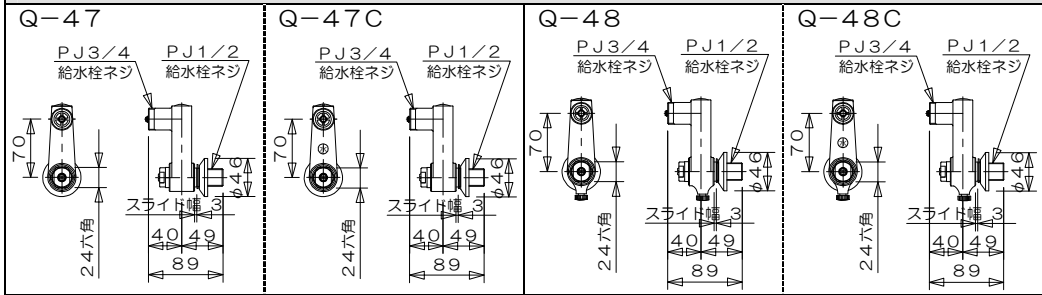
〒501-2257 岐阜県山県市富永 194 (0581) 52-2131

ベンリークランクⅡ 工事説明書

- ・Q-47シリーズ
- ・Q-48シリーズ（水抜き付タイプ）

本書、および工事説明書に指示する方法以外の工事、または取り付けが原因で生じた水漏れ、および損傷に関しましては免責となります。

外 観 寸 法 図

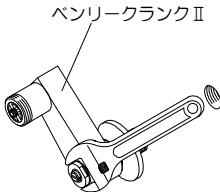


取 り 付 け 方 法

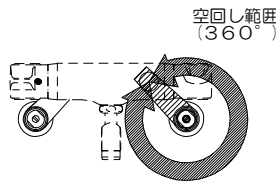
※器具を取り付ける前に必ず配管中の異物を洗い流して下さい。

※取り付け順にしたがって確実に取り付け下さい。取り付け後は本管止水栓を開き、締め付け各部からの漏れの無いことを確認し、実用テストを必ず実施して下さい。

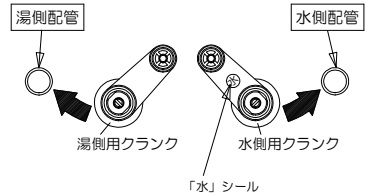
- 1** ベンリークランクⅡにシールテープを巻き、下図のように、モンキーレンチ等で六角部をつかんでねじ込みます。
※六角部以外に工具をかけたねじ込まないで下さい。



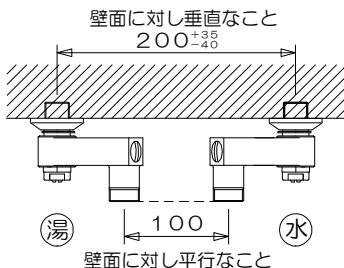
- 2** 水栓本体が水平に取り付けられるようにベンリークランクⅡの取り付け角度を調整します。
※ベンリークランクⅡは元ネジを緩めることなく、360°空回しすることができます。



- 3** 「水」表示のあるクランクは、必ず水側に取付して下さい。
※表示のないクランクは、湯側に取付けて下さい。
(Q-47C・Q-48Cの場合)



- 4** 湯側、水側のベンリークランクⅡは壁からの前寸法が同一になるよう取り付けして下さい。
※ベンリークランクⅡは前後3mmの調整が可能です。
※給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確認して下さい。



- 5** 水栓本体を偏心ソケットに取り付けます。
※水栓本体のナットを、モンキーレンチ等を使用して1960N・cm (200kgf・cm) 程度に締め付けて下さい。
※ベンリークランクⅡの360°空回りは、水栓本体のナットを強く締め付けることによって固定されます。

